

# 防災業務関係者自らの放射線防護研修

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全研究・防災支援部門

原子力緊急時支援・研修センター

原子力緊急時支援・研修センター（NEAT : Nuclear Emergency Assistance and Training Center）では、国及び地方公共団体など原子力災害対策を行う公的機関への支援の一環として、防災業務関係者自らが活動時に放射線被ばくや汚染を防護するための基礎研修を行っています。詳細は、下記内容を御覧下さい。

（原子力機構HP掲載箇所：[http://www.jaea.go.jp/04/shien/training\\_j.html](http://www.jaea.go.jp/04/shien/training_j.html)）



【平成29年度 研修実習風景】

## <対象者>

国、地方公共団体、警察、消防等公的機関に所属する防災業務関係者

<標準カリキュラム>（内容は少し変更する場合があります。）

項目	内 容	時間
放射線被ばく防護 対策の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>放射線等の基礎知識、人体への影響</li><li>住民防護対策の指針と内容</li><li>防災業務関係者自身の放射線被ばく防護の方法</li><li>被ばく管理の概要</li></ul>	約 110 分
放射線の量の測定	<ul style="list-style-type: none"><li>空間線量率測定器、表面汚染測定器及び個人被ばく線量計の取扱方法</li><li>空間線量率及び表面汚染の測定実習</li><li>簡易除染のデモ</li></ul>	約 100 分
防護装備の着脱	<ul style="list-style-type: none"><li>防護装備説明（種類、用途）及び着脱実習</li></ul>	約 70 分

## <内容及び特色>

### 1) 災害初期の対応に役立つ内容

原子力災害対応業務に必要となる自らの放射線被ばく防護対策、汚染防護対策や放射線量の測定方法などを、福島原発事故の実例を交え、講義で紹介し実習で体験・習得して頂きます。災害発生時に現地や避難退城時検査等で対応される方の被ばく管理に役立つ実践的な内容としています。

### 2) 経験豊かな講師陣

東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故に伴う支援活動や当機構の原子力施設での豊富な放射線管理の実務経験を有する職員が講義や実習を担当します。

### 3) 測定器の持込みが可能

実習で使用する測定器のほか、個別の御希望により、お手持ちの測定器の取扱方法等についても説明対応致します。

### 4) 団体からの申込みによる現地開催も可能（以下の団体研修を参照下さい。）

## <研修種別・日時・会場等>

### 集合研修

以下の日時に原子力緊急時支援・研修センター（NEAT：Nuclear Emergency Assistance and Training Center）の所在地（茨城県ひたちなか市又は福井県敦賀市）で開催する個人申込みも可能な研修です。

（受講料：無料。ただし会場までの旅費は受講者負担でお願い致します。）

開催回数	開催日時	研修会場	募集人数	申込締切日 (開催日の2週間前)
第1回	平成30年6月5日(火) 9:30～16:00	NEAT茨城 (ひたちなか市)	30名程度	5月22日(火)
第2回	平成30年6月14日(木) 9:30～16:00	NEAT福井支所 (敦賀市)	30名程度	5月31日(木)
第3回	平成30年7月5日(木) 9:30～16:00	NEAT茨城 (ひたちなか市)	30名程度	6月21日(木)
第4回	平成30年7月12日(木) 9:30～16:00	NEAT福井支所 (敦賀市)	30名程度	6月28日(木)
第5回	平成30年8月2日(木) 9:30～16:00	NEAT茨城 (ひたちなか市)	30名程度	7月19日(木)
第6回	平成30年8月9日(木) 9:30～16:00	NEAT福井支所 (敦賀市)	30名程度	7月26日(木)

集合研修では、御希望により、研修終了後に原子力緊急時支援・研修センターの施設・設備の見学（茨城55分程度、福井支所30分程度）が可能です。

### （集合研修の申込方法等）

所定の「集合研修申込書」（最初の原子力機構HPからダウンロード可能）に必要事項を記入し、一人一葉にて、原子力緊急時支援・研修センター 基礎研修グループ（茨城県ひたちなか市）までお申込みください。

集合研修の申込締切日は、前表のとおりとしますが、募集人数に達した場合は締切日前に受付を終了することがあります。(事前に電話にてお問合せ願います。)  
※過去に本研修を受講された方も、受講回数に関係なくお申込みいただけます。  
※集合研修受講者には、受講証明書を交付いたします。  
※申込み人数が非常に少ない場合は、開催日を調整させて頂くことがあります。

### 団体研修

団体からの申込みにより開催する研修です。なお、団体からのご要望に応じた内容(例:避難退域時検査等)についても調整・開催させて頂きます。

会場は、申込団体の所在地等での会場(申込団体が用意・費用負担)又はNEAT(茨城又は福井支所)でのどちらでの開催も可能です。

なお、会場がいずれの場合も受講料は無料ですが、NEAT(茨城又は福井支所)以外の会場で開催される場合は、会場費用以外にも、原則として当機構講師旅費及び研修に必要な資機材の往復運搬費を負担して頂きます。

※団体研修については申込に先立ち、人数、開催日時、開催場所、カリキュラム、使用機材等について事前調整が必要となりますので、原子力緊急時支援・研修センター基礎研修グループまでお問合せください。

### <問合せ・申込み先>

#### ●NEAT 茨城(お問合せ・お申込み先)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門

原子力緊急時支援・研修センター 基礎研修グループ 担当:山成

(組織改正で、平成30年4月1日より「基礎研修課」から名称変更)

○住所:〒311-1206 茨城県ひたちなか市西十三奉行 11601 番地 13

○電話(直通):029-265-5115 / FAX(直通):029-265-5224

○電子メール:neat-kenshu@jaea.go.jp

#### ●NEAT 福井支所(お問合せ・支所研修の当日連絡、お申込みはNEAT 茨城まで)

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 安全研究・防災支援部門

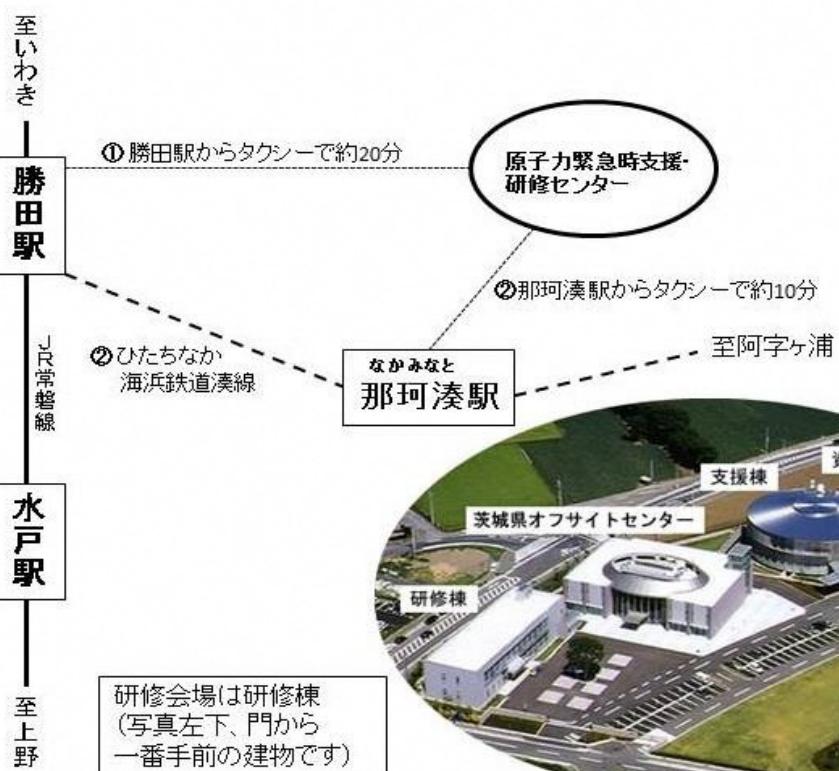
原子力緊急時支援・研修センター 福井支所 担当:中村

○住所:〒914-0833 福井県敦賀市繩間 54 号 6 番地の 2

○電話:0770-20-0050 / FAX:0770-20-0711



## 原子力緊急時支援・研修センター(茨城)へのアクセス



① JR常磐線勝田駅からタクシー(約8km、約20分)  
 ② JR常磐線勝田駅でひたちなか海浜鉄道湊線に乗換(350円、約15分)、那珂湊駅からタクシー(約4km、約10分)  
 住所: 〒311-1206  
 茨城県ひたちなか市  
 西十三奉行11601番地13  
 電話: 029-265-5115  
 FAX: 029-265-5224

## 原子力緊急時支援・研修センター福井支所へのアクセス



JR敦賀駅から約8.5km  
 乗用車又はタクシーで約20分  
 住所: 〒914-0833  
 福井県敦賀市繩間54号6番地の2  
 電話: 0770-20-0050 / FAX: 0770-20-0711

